

第7回 小牧市まちづくり推進計画審議会 議事録

日 時	令和6年1月30日(火) 18時00分～18時48分	
場 所	小牧市役所本庁舎6階 601会議室	
出席者	<p>【委員】(名簿順)</p> <p>浦田 真由 名古屋大学大学院情報学研究科准教授 大塚 俊幸 中部大学人文学部教授 柴田 謙治 金城学院大学人間科学部教授 清水 真 中部大学経営情報学部教授 長江 美津子 名古屋経済大学人間生活科学部特任教授 倉知 日出美 小牧市女性の会 副会長 近藤 鎮彦 小牧市区長会 連合会長 山本 華代 小牧市小中学校PTA連絡協議会理事北里中学校PTA家庭教育委員 吉田 友仁 (社福)小牧市社会福祉協議会 会長 伊藤 咲哉 一般公募者 岩野 さゆり 一般公募者 舟橋 精一 一般公募者 晦日 優菜 一般公募者 吉田 富美子 一般公募者</p> <p>【諮問者】 山下 史守朗</p> <p>【事務局】</p> <p>笹原 浩史 市長公室長 駒瀬 勝利 市長公室次長 舟橋 知生 総務部次長 三品 克二 地域活性化営業部次長 小川 正夫 市民生活部次長 落合 健一 健康生きがい支え合い推進部次長 小川 真治 福祉部次長 伊藤 加代子 こども未来部次長 竹内 隆正 建設部次長 堀場 武 都市政策部次長 林 浩之 会計管理者 小口 高広 副消防長 丹羽 正幸 消防署長 矢本 博士 教育委員会事務局次長 舟橋 朋昭 市長公室 秘書政策課 課長 梅村 昌行 市長公室 秘書政策課 市政戦略係長</p>	
欠席者	<p>長岩 嘉文 日本福祉大学中央福祉専門学校校長 鈴木 義久 小牧商工会議所 副会頭 関 哲雄 (特非)こまき市民活動ネットワーク 事務局長 舟橋 拓馬 (一社)小牧青年会議所 副理事長兼室長 甲斐 久資 連合愛知尾張中地域協議会 副代表</p>	

	日榮 順子 一般公募者
傍聴者	5名
配布資料	資料1 市議会からの意見と市の考え方 資料2 パブリックコメント実施結果 資料3 提出された意見と市の考え方 資料4 小牧市まちづくり推進計画 第2次基本計画（案）

内容

1. 開会

2. 市民憲章唱和

3. 会長挨拶

【柴田会長】

皆様、本日もご出席くださり誠にありがとうございます。7回の会議を重ねて参りましたが、今日が最後となりますので、皆様のご協力に感謝いたします。

本日は、市議会からの意見と、先般実施しましたパブリックコメントの実施結果について、事務局より報告をいただき、最終的な計画案を確認して参りたいと考えています。

限られた時間の中ではありますが、有意義な審議ができますよう、円滑な議事進行にご協力をお願いいたします。

4. 議事

(1) 市議会からの意見について

(2) パブリックコメント実施結果について

【柴田会長】

それでは、ここからは私が進行させていただきます。

まずは本日の進め方について説明させていただきます。

次第をご覧ください。はじめに議事ということで、市議会からの意見とパブリックコメント実施結果について事務局より報告していただき、修正した計画案について説明していただきます。

委員の皆様には、その内容についてご確認いただき、最終的な計画案としてご了承いただけましたら、最後に、本審議会からの答申をしたいと思っております。

特に、今日は最後ですので、質問やご意見をいただくところはある程度限定されるかと思っております。これまでの6回の審議会で、各所について皆様からのご意見をいただいて、それに基づいて修正して参りました。そして今日は市議会からの意見とパブリックコメントを受けて、それについて市の方でこういうふうに変更するという修正案が、お手持ちの資料のところで、赤の文字或いは赤の見え消しで書かれています。

つまり、赤の文字ないしは赤の見え消し以外のところについては、今日は質問とか意見の範囲外です。従って、市議会からの意見とパブコメに対して、市がこういうふうに変更したという赤文字のところはそれでいいかどうか、そこに限定して、質問やご意見をいただけたらと思っております。

それでは事務局から説明をお願いいたします。

【秘書政策課長】

秘書政策課長の舟橋です。どうぞよろしくお願ひいたします。

はじめに、本日の資料について説明させていただきます。

「資料1」をご覧ください。

「市議会からの意見と市の考え方」の一覧です。

こちらは、昨年12月20日付けで、市議会から提出された意見書について、「意見の内容」と、それに対する「市の考え方」を一覧としてまとめたものになります。左から、「No.」、「分野」、「該当箇所」、「市議会からの意見」、「市の考え方」、「計画図書への反映」となっており、意見を踏まえ、計画案を修正したものについては、一番右の列「計画図書への反映」の欄に「要」と表示をしております。

続きまして、「資料2」をご覧ください。

「パブリックコメント実施結果」です。

12月6日から1月4日の期間で、市役所情報公開コーナーをはじめ、秘書政策課窓口、各市民センター及びコミュニティセンター、市ホームページにおいて、計画案に対するパブリックコメントを実施しました。その結果、1名の方から105件の意見の提出がありました。

次に、「資料3」をご覧ください。

「提出された意見と市の考え方」の一覧です。

この資料は、パブリックコメントにおいて提出された意見の内容と、それに対する市の考え方を一覧としてまとめたものになります。左から、「No.」、該当する「章」、「分野」、「基本施策」、「提出された意見」、「市の考え方」、「計画図書への反映」となっており、意見を踏まえ、計画案を修正したものについては、一番右の列「計画図書への反映」の欄に「要」と表示をしております。

続きまして、「資料4」をご覧ください。

こちらは、計画案全体になります。見え消しで表示している箇所がございますが、これは「市議会からの意見及びパブリックコメントを踏まえた修正」、また「市政戦略編の内容調整に伴う修正」箇所がわかるよう見え消し表示としております。

また、事務局において、計画図書における表現の統一等の全体調整をしておりますが、こちらについては記載内容に影響を与えるものではないため、見え消しではなく溶け込みの状態で修正しています。

本日は、お時間も限られていることから、議会意見及びパブリックコメントを受けて計画図書を修正した箇所について、資料4に沿ってご説明させていただきますが、資料1の議会意見と資料3のパブリックコメントの一覧の内容にも触れながら説明いたしますので、いずれの資料もご準備いただいた状態をお願いしたいと思います。

はじめに、資料4の20ページをご覧ください。

戦略3の文章の2段落目の最後に、『北西部地区』に関する文章を追記しています。

こちらの修正につきましては、資料1の6ページ、No.17をご覧ください。議会からの、西部地域に関する記載についての意見を受けての修正であります。

資料4にお戻りください。24ページをお願いします。

分野別計画編の基本施策1防災・減災の展開方向3の手段の4つ目を「企業に対し、業務継続計画（BCP）の作成支援を行います。」に修正しています。

こちらの修正につきましては、資料3の5ページ、No.19をご覧ください。パブリックコメントでの、企業の業務継続計画作成についての意見を受けての修正であります。

資料4にお戻りください。33ページをお願いします。

基本施策4ごみ・資源・エネルギーの展開方向2に手段を追加しています。

こちらの修正につきましては、資料1の1ページ、No.3をご覧ください。議会からの、バイオマス発電などの生ごみ処理に関する意見を受けての修正であります。

資料4にお戻りください。34ページをお願いします。

基本施策4ごみ・資源・エネルギーの展開方向3の1つ目の手段に文言を追記しています。

こちらの修正につきましては、資料1の1ページ、No.4をご覧ください。議会からの、住宅用地球温暖化対策設備設置費補助金についての意見を受けての修正であります。

資料4にお戻りください。41ページをお願いします。

基本施策6健康・予防の展開方向4の指標に『胃がん』、『肺がん』、『子宮頸がん』の3つの指標を追加するとともに、手段の1つ目の文章を修正しています。

こちらの修正につきましては、資料1の2ページ、No.6をご覧ください。議会からの、各種がん検診の受診率の指標についての意見を受けての修正であります。

資料4にお戻りください。42ページをお願いします。

基本施策7地域福祉のまちの状態を表す指標から「ボランティア登録者数」を削除しています。

こちらは、市政戦略編の重点事業2-2の指標に「ボランティア登録者数」を設定したことから削除したものであります。

次に、49ページをご覧ください。

基本施策9障がい者（児）福祉の展開方向1の手段の1つ目を修正しています。

こちらの修正につきましては、資料3の10ページ、No.38をご覧ください。パブリックコメントでの、ヘルプマークの周知に関する意見を受けての修正であります。

資料4にお戻りください。55ページをお願いします。

基本施策11学校教育のまちの状態を表す指標から『タブレット』に関する指標を削除しています。

こちらは市政戦略編の重点事業1-3に『タブレット』に関する同様の指標を設定したことから削除したものであります。

次に、56ページをご覧ください。

基本施策11学校教育の展開方向2の手段の1つ目を修正しています。

こちらの修正につきましては、資料1の3ページ、No.8をご覧ください。議会からの、不登校児童生徒への支援強化についての意見を受けての修正であります。

資料4にお戻りください。58ページをお願いします。

基本施策11学校教育の展開方向5に『小中学校のトイレの洋式化』についての手段を追加するとともに、「トイレの洋式化率」という指標を追加しています。

こちらは、市政戦略編の重点事業1-3に記載していた取組と指標について、市政戦略編から外したことから、分野別の基本施策に戻すかたちで調整したものであります。

次に、62ページをご覧ください。

基本施策12出会い・結婚・子育て支援の展開方向3の指標から「子育て世代包括支援センターでの相談件数」を削除しています。

こちらは市政戦略編の重点事業1-2の指標に「子育て世代包括支援センターや各児童館での相談件数」を設定したことから削除したものであります。

次に、64ページをご覧ください。

基本施策13幼児教育・保育の現況と課題の下から3つ目の丸に書かれている文章に「待機児童を発生させることがないよう計画的に」という文言を追記するとともに、次のページ、65ページの展開方向1の目標に「計画的に」という文言を追記しています。

こちらの修正につきましては、資料1の3ページ、No.9をご覧ください。議会からの、保育需要への対応に関する意見を受けての修正であります。

資料4にお戻りください。70ページをお願いします。

基本施策15文化・芸術の展開方向1の手段の3つ目を修正しています。

こちらの修正につきましては、資料1の4ページ、No.12をご覧ください。議会からの、こどもたちの文化・芸術に親しむ環境に関する意見を受けての修正であります。

資料4にお戻りください。84ページをお願いします。

基本施策20農業の展開方向3の手段の2つ目を修正しています。

こちらの修正につきましては、資料1の5ページ、No.15をご覧ください。議会からの、農業公園に関する意見を受けての修正であります。

資料4にお戻りください。93ページをお願いします。

基本施策23市街地整備の展開方向2の指標に『中心市街地の歩行者・自転車通行量』の指標を追加し、『中心市街地まちづくりプラットフォーム』の指標を削除するとともに、手段の2つ目の文章を調整しています。

こちらは市政戦略編の重点事業3-2の指標及び文章を修正したことから調整したものであります。

次に、95ページをご覧ください。

基本施策24都市交通の現況と課題の上から2つ目の丸と下から2つ目の丸に書かれている文章を修正しています。

こちらの修正につきましては、資料1の6ページ、No.16をご覧ください。議会からの、デマンド交通などに関する意見を受けての修正であります。

また、資料3の22ページ、No.80をご覧ください。パブリックコメントでの、こまき巡回バス「こまくる」の利用者層に関する意見を受けての修正であります。

資料4にお戻りください。97ページをお願いします。

同じく基本施策24都市交通の展開方向2の3つ目の指標に「(累計)」を追記しています。

こちらの修正につきましては、資料3の23ページ、No.84をご覧ください。パブリックコメントでの、バス停の待合環境整備箇所数に関する意見を受けての修正であります。

資料4にお戻りください。99ページをお願いします。

基本施策25道路・橋りょうの展開方向1の手段の3つ目を修正しています。

こちらの修正につきましては、資料1の7ページ、No.18をご覧ください。議会からの、狭あい道路解消に関する意見を受けての修正であります。

以上が、市議会からの意見及びパブリックコメントを踏まえて修正した、小牧市まちづくり推進計画 第2次基本計画（案）についての説明となります。

ご審議のほど、よろしくお願いいたします。

【柴田会長】

ありがとうございました。

ただいま事務局から説明がありました点について、委員の皆様でご意見等のある方は挙手をお願いします。よろしいですかね。

やはり議会からの意見なりパブリックコメントに対する市の回答の仕方というところですので、特に私も含めて我々が口を挟むこともないのかなと。あとはその全体について内部での調整で、市政戦略編へ持っていかうかそういうところについても我々が特に口を挟むこともないのかなと私自身も思います。

というわけで、質問も出尽くしたようですので、この計画案にて審議会として了承し、答申をすることとしてよろしいでしょうか。

ありがとうございます。

それではこの計画案で答申を行いたいと思います。

審議会における審議は以上で終了いたします。ありがとうございました。

一旦事務局へお戻しします。

【市長公室長】

市長公室長の笹原でございます。

ご審議どうもありがとうございました。

ただいまご承認いただきました、小牧市まちづくり推進計画 第2次基本計画案をもって答申をいただきたいと思っております。準備をさせていただきますので、18時35分まで、10分少々ですが、一旦休憩とさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

～休憩～

5. 答申

【市長公室長】

お待たせいたしました。準備が整いましたので再開をさせていただきます。

審議会を代表して、柴田会長より、山下市長へ答申をお願いしたいと思います。

柴田会長、山下市長、席の前へ移動をお願いいたします。

【柴田会長】

小牧市長山下史守朗様。小牧市まちづくり推進計画について答申。

令和5年7月5日付けで諮問のありました小牧市まちづくり推進計画案について、これまで7回にわたる会議を開催し、基本計画の策定に関する事項について検討を重ねて参りました。

これまでの提言は、貴市でご検討いただき、小牧市まちづくり推進計画案に反映されてきております。計画の決定に当たりまして、本審議会の提言を十分に尊重していただくようお願いし、ここに小牧市まちづくり推進計画案を別添の通り答申いたします。

令和6年1月30日、小牧市まちづくり推進計画審議会会長柴田謙治。

各会員が本当に一生懸命いろいろな知恵を出していただきました。活発な議論でした。

【山下市長】（答申を受ける）

【市長公室長】

ありがとうございました。ご着席ください。

それではここで、山下市長よりお礼の挨拶をさせていただきます。

【山下市長】

大変お疲れ様でございます。

ただいま、柴田会長から答申をいただいたところでございます。

まちづくり推進計画 第2次基本計画ということで、委員の皆様方には、令和5年の7月にこの計画案につきまして、私から審議会に諮問をさせていただきました。

その後、半年以上、合計7回にわたりまして、熱心にご議論をいただいたところでございます。本当に、まずはお疲れ様でございます。大変熱心に、熟慮をいただいたということを知っていると、心から感謝しております。

私も、この審議会での審議、そして事務局を通じて、私やそれぞれの部署とインタラクティブにやりとりをしながら、この計画案というものが練られてきたというふうに思っております。

柴田会長をはじめ、委員の皆様方に、本当にご理解とご協力をいただき、こうして答申までこぎつけたということでございまして、改めて、皆様のご努力に敬意を表しますとともに、感謝を申し上げる次第でございます。本当にありがとうございました。

このまちづくり推進計画は、小牧市の最上位計画ということでありまして、市政戦略編と分野別計

画編、また自治体経営編についても盛り込んでいるところがございますけれども、これをもとにして、これから小牧市のまちづくりを進めていくということでございまして、作って終わりということではなく、まさにこれからスタートということでもありますので、各部署と、そしてまた市民の皆様との共通の理解の中で、同じ方向を向いて進んでいく指針になるということでございます。

私も4期目になりまして、その4期目に掲げたマニフェストについても、この中に盛り込ませていただいているところがございますので、すでに令和5年度の事業の中にも、ここに盛り込んでいる内容についてスタートしているものもございまして、最初に申し上げたように、これは市民の皆様とこの選挙を通じてのお約束ということも含んでおり、4年ごとのローリング計画という基本的な考えを小牧市として持ちながら、それにのっとったかたちのこの計画について、皆さまにご審議をいただいて、形にできていくということでございます。まずは、この4年間、さらにその先を見据えて、足元の4年間で着実に前進させていきたいというふうに思っております。

内容につきましては、私もすでに拝見しておりますが、これからのまちづくりに向けて、大変重要な内容ばかりでございますので、また改めて、職員とも内容を十分に共有しながら取り組んでいかなければいけないので、これをしっかりと手元に置いて、指針とのずれを確認しながら、施策をしっかりとこの方向性に沿って進めていけるように、また、しっかりと有効に活用していくことを約束させていただきたいというふうに思っております。

皆様のご尽力に、重ねて心から感謝御礼を申し上げて、お礼の挨拶にさせていただきたいと思っております。引き続き、審議は終わりましたが、この審議会に加わっていただいて、ご審議いただいたという経験をもとに、ぜひ大所高所から引き続きご指導させていただきたいと思っております。また、まちづくりに対しまして、いろいろな意味でまた関わっていただいて、小牧のまちづくりにご支援をいただきますように、重ねてお願いを申し上げます。

この半年間、ご審議いただきまして本当にありがとうございました。

【市長公室長】

ありがとうございました。

続きまして、柴田会長からご挨拶をさせていただきたいと思っております。

【柴田会長】

まずは、山下市長、本当に小牧市の中長期的なヴィジョンという計画について審議させていただき、誠にありがとうございました。

そして、委員の皆様にもまずお礼を申し上げたいと思っております。このような行政での審議会というのは、割とシーンとして遠慮するパターンが多いかなと思っておりましたが、私も非常に驚くぐらい、毎回活発なご意見を賜りました。特に、若い世代の方々にいろいろなご意見をいただいたことにも感謝したいと思います。ありがとうございました。

働き盛りの方、仕事から解放された方々にも、それぞれの立場から貴重なご意見を賜ったことにも感謝いたします。

また、会長職務代理の大塚先生、ありがとうございました。私の見落としを救ってくださいました。

そして、最後にやはり事務局を担ってくださった小牧市の行政の皆様にも感謝申し上げたいと思っております。本当に市民の方からの、或いは学識経験者の方からの鋭いご指摘に対して、ごまかすことなくしっかりと真摯に向き合ってこの計画の策定に本当に貴重な働きをしてくださったことに感謝申し上げます。

どうもありがとうございます。

【市長公室長】

ありがとうございました。

今後の予定であります、2月中旬の記者会見にて計画を公表する予定であります。

あわせて、計画図書の製本に向けては、本日いただいた答申をもとに、デザインを含め、体裁等について事務局において最終調整を進め、3月末には製本した小牧市まちづくり推進計画第2次基本計画ができ上がる予定でございます。

委員の皆様にも製本したものを送付させていただきますので、よろしく願いいたします。

委員の皆様には大変長い期間にわたり、ご審議いただきましたこと、心よりお礼を申し上げます。審議会の運営に際し、行き届かぬ点もあったかと思いますが、委員の皆様にはご理解ご協力をいただきましたこと、重ねて御礼を申し上げます。

最後に、毎回お願いをしておりますが、改めて交通安全についてのお願いであります。

すでに今年に入ってから、高齢者の方が家の近くの慣れた道で事故に遭われるなど、年初から交通事故が続いている状況であります。

また、横断歩道は歩行者優先であり、車を運転される際には、横断歩道の手前では速度を落とし、歩行者等の早期発見に努めていただきたいと思います。

また、歩行時においては、左右の安全確認を行った上で、必ず横断歩道を渡っていただくなど、運転者も歩行者の交通ルールをしっかりと守り、加害者にも被害者にもならないよう、日頃より交通安全にご注意いただきますようお願いをいたします。

それではこれもちまして、小牧市まちづくり推進計画審議会を終了させていただきます。

委員の皆様には、今後とも小牧市政の発展にご理解ご協力を賜りますよう、重ねてお願いを申し上げます。

本日はどうもありがとうございました。

6. 閉会